

次に、3番、鈴木章司君の質問を許可します。

(3番 鈴木章司君登壇)

◆3番(鈴木章司君) 平成24年第2回市議会定例会に当たり、議長の許可をいただきましたので、一般質問させていただきます。

ことしの大月市広報3月号に掲載されました入札結果の中に、1月24日執行、指名競争入札、工事件名、田中簡易水道施設整備工事、予定価格3,200万3,000円、落札額3,200万、落札業者、落札率99.99%の件について質問させていただきます。

まず、この工事の発注に至るまでの経緯と状況についてお伺いします。

○副議長(卯月政人君) 鈴木章司君の質問に対し、当局の答弁を求めます。

平山市民部長、答弁。

(市民部長 平山正幸君登壇)

◎市民部長(平山正幸君) 鈴木章司議員の質問にお答えいたします。

田中簡易水道施設整備工事についてのうち、水道施設工事に至るまでの経緯と状況についてであります。平成22年12月30日、猿橋町の田中地区において水道水の異臭が発生したことから、田中簡易水道施設の飲料水の給水制限を実施いたしました。原因究明と同時に、給水車の手配により生活用水を確保するとともに一刻も早い復旧を目指しましたが、原因が特定できなかったため、簡易水道による給水を断念いたしました。

そこで、東部地域広域水道企業団の送水管から臨時給水を受けることとし、地域住民とともに仮設管を布設して、平成23年1月19日より給水を開始いたしました。その後、田中地区住民の皆さんと水道企業団等で協議を重ねた結果、6月15日に上水道、東部地域広域水道企業団に加入するものとして整備をすることに決定いたしました。

この決定に伴い、市として事業計画を作成し、10月18日に国庫補助の申請を行ったところ、11月30日に国より決定の内示がありましたので、本格実施に向けて12月7日に地区説明会を実施し、本年1月24日に年度内早期完成を目指した田中簡易水道施設整備工事を2工区に分割して発注し、5月24日に工事が完成し、給水を開始し、現在に至っております。

以上でございます。

○副議長(卯月政人君) 鈴木章司君。

(3番 鈴木章司君登壇)

◆3番(鈴木章司君) 答弁ありがとうございました。

この事業費の市担金と補助金と住民負担金等、内訳についてお聞かせください。

○副議長(卯月政人君) 鈴木章司君の質問に対し、当局の答弁を求めます。

平山市民部長、答弁。

(市民部長 平山正幸君登壇)

◎市民部長(平山正幸君) 事業費の内訳についてお答えいたします。

本事業費の総額は5,828万4,000円であります。内訳といたしまして、国庫補助金が1,690万円、起債が3,380万円、地区負担金が758万4,000円となっております。地区負担金は、国庫補助対象外の給水管設置の費用であります。

以上でございます。

○副議長(卯月政人君) 鈴木章司君。

(3番 鈴木章司君登壇)

◆3番(鈴木章司君) 答弁ありがとうございます。

この市民の負担金は、落札率が下がれば田中の住民が負担する金額も下がるのですか。それを再質問でよろしくお願いします。

○副議長(卯月政人君) 鈴木章司君の再質問に対し、当局の答弁を求めます。

平山市民部長、答弁。

(市民部長 平山正幸君登壇)

◎市民部長(平山正幸君) 鈴木章司議員の再質問にお答えいたします。

工事の額が変更になりますと、それに伴いまして負担金の額も変更になります。

以上でございます。

○副議長(卯月政人君) 鈴木章司君。

(3番 鈴木章司君登壇)

◆3番(鈴木章司君) ありがとうございます。先ほど小原議員が言われていたように、競争の原理があるとやはりこういう金額も下がってくる、市民負担も下がるというのはわかりました。

次に質問します。この事業の実施工事費である3,200万3,000円という金額の積算根拠についてお伺いいたします。お教えてください。

○副議長(卯月政人君) 鈴木章司君の質問に対し、当局の答弁を求めます。

平山市民部長、答弁。

(市民部長 平山正幸君登壇)

◎市民部長(平山正幸君) 実施工事費についてお答えいたします。

実施工事費につきましては、市職員が調査設計業務を実施し、水道施設整備費国庫補助事業に係る歩掛表に基づき積算したものでございます。

以上でございます。

○副議長(卯月政人君) 鈴木章司君。

(3番 鈴木章司君登壇)

◆3番(鈴木章司君) ありがとうございます。その歩掛表、それは各業者の方はやはり持っているわけですね。わかりました。いや、こんな近い金額で見積もりが出るというのはちょっと疑問に感じる場所があります。

次に質問いたします。田中地区の仮設管を布設した際に支援、協力した業者があったと聞きますが、その内容を教えてください。

○副議長(卯月政人君) 鈴木章司君の質問に対し、当局の答弁を求めます。

平山市民部長、答弁。

(市民部長 平山正幸君登壇)

◎市民部長(平山正幸君) 仮設管布設についてお答えいたします。

先ほど申し上げましたとおり、簡易水道による給水を断念いたしましたので、田中地区の配水池に東部地域広域水道企業団の送水管から臨時給水を実施いたしました。臨時給水には仮設管を延長 800 メートル布設しなければなりませんでしたが、大月市給水工事指定業者組合から災害時の協力申し出がございまして、そのご厚意により 3社から4名のご支援をいただきました。仮設作業を地域住民とともに実施いたしましたところでございます。市といたしましても、皆様のご協力に大変感謝をいたしております。以上でございます。

○副議長(卯月政人君) 鈴木章司君。

(3番 鈴木章司君登壇)

◆3番(鈴木章司君) 答弁ありがとうございます。約 800 メートルの仮設管布設というのは、本当に大変な作業だったと思います。支援業者3社、私の知るところでは、桑田設備さん、そして原田設備さん、そしてソウマ工業さん、本当にご苦労さまでたと申し上げたいと思いますが、奥脇管工さんは入っていなかったと認識しております。

次の質問ですが、入札時に指名業者は何社で、何回札を入れ、札入れの結果落札したのかお伺いいたします。

○副議長(卯月政人君) 鈴木章司君の質問に対し、当局の答弁を求めます。

後藤総務部長、答弁。

(総務部長 後藤正巳君登壇)

◎総務部長(後藤正巳君) 入札についてお答えをいたします。

田中簡易水道施設整備工事に係ります入札につきましては、5社による指名競争入札を執行いたしまして、1回目の入札で落札者が決定をしたところでございます。

以上であります。

○副議長(卯月政人君) 鈴木章司君。

(3番 鈴木章司君登壇)

◆3番(鈴木章司君) 非常に疑問が残る点がありますが。

最後の質問ですが、最近の入札結果で最高、最低の落札率と内容を教えてください。

○副議長(卯月政人君) 鈴木章司君の質問に対し、当局の答弁を求めます。

後藤総務部長、答弁。

(総務部長 後藤正巳君登壇)

◎総務部長(後藤正巳君) 入札における最高、最低の落札率についてお答えをいたします。

平成23年度、1年間の請負工事に係ります最高落札率は、田中簡易水道施設整備工事(第1工区)の99.99%であります。最低落札率は、みどう団地ふろ釜取替工事の65.21%となっております。

以上であります。

○副議長(卯月政人君) 鈴木章司君。

(3番 鈴木章司君登壇)

◆3番(鈴木章司君) 答弁ありがとうございます。

最低落札率が65.21%もあるんですね。この田中の工事が掲載されている広報3月号を見ますと、例えばその執行された4日前の12月20日の執行の工事で、桑田設備さんが73.21%で落札している現場もあります。このような率で今回の田中の工事も落札されていけば、国庫補助金は減りますが、市民の負担金と市債は数百万単位で下がったかもしれません。田中地区40軒は、ご高齢者の多い地域です。当時、飲料水に困り、お風呂にも20日間入れなかったと聞いています。きっと水道復旧は大変喜ばれたと思いますが、奥脇管工さんに対しての落札に至るまでの疑問はぬぐえません。

私ども議員は、市民のとうとい税金から500万円以上の報酬をいただいています。その報酬をいただきながら、このような利益を及ぼすような取り計らいをする行為には、市民や同業者からも怒りの声すら聞こえてきます。今後、この件で同志の議員の方々と注意深く目を光らせてチェックしていきます。

以上、一般質問を終わります。ご清聴ありがとうございました。

○副議長(卯月政人君) これで鈴木章司君の質問を終結いたします。